

地区及び職域薬剤師会 会長 殿

公益社団法人東京都薬剤師会

会 長 高 橋 正 夫

令和 7 年度 薬・薬連携を推進するための研修会
 ～大腸がん患者の薬物療法の理解とフォローアップの実践を学んでみよう～
 開催について（周知依頼）

平素より本会会務に格別のご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、近年、大腸がん治療において薬物療法は大きな進歩を遂げており、分子標的薬や免疫チェックポイント阻害薬など、多様な治療選択肢が臨床現場で用いられています。薬剤師は、これらの治療薬の適正使用を支援するとともに、副作用マネジメントや服薬指導を通じて患者の生活の質を支える重要な役割を担っています。

本研修会では、最新の大腸がん薬物療法の知識を整理し、薬剤師が患者フォローアップを行う際に必要となるトレーシングレポートの書き方を学びます。

つきましては、会務ご繁多な折、誠に恐縮ではございますが、本研修会への周知につきまして、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 日 時： 令和 8 年 3 月 15 日（日） 10:00～12:30（予定）
2. 開催形式： Zoom ウェビナーを利用したライブ配信
3. テー マ： 大腸がん患者の薬物療法の理解とフォローアップの実践を学んでみよう
 ～トレーシングレポートを書いてみよう、がん治療の流れと薬局薬剤師の重要な役割～
4. 受講対象者： 都内在住・在勤の薬剤師
5. 定 員： 先着 200 名
6. 受 講 料： 4,000 円
 ただし、東京薬剤師会会員・東京都病院薬剤師会会員は 2,000 円
7. 認定単位： 東京都薬剤師会 生涯研修認定制度 集合研修 1 単位
 ＊ 認定単位は電子単位として発行する予定です。
8. 申込方法： 「とやくプラットフォーム」 (<https://leanect.jp/TOYAKU/login>)
 からお申込みください。
 ＊ ユーザー登録については「とやくプラットフォーム」新規登録ページをご確認ください。
 ＊ Zoom 視聴のための URL 等は、後日、申込者に直接メールでお知らせします。
9. 申込期間： 2 月 2 日（月）10:00 ～ 3 月 2 日（月）15:00
 ＊ 但し、定員に達した時点で申込受付を終了させていただきます。

10. プログラム(案) :

司 会:東京都薬剤師会 理事

時 間	科 目	講 師
10:00～10:05 (5 分)	開会挨拶	東京都薬剤師会 副会長 宮川 昌和
10:05～11:05 (60 分)	【第一部】 ●基礎講演① 大腸がんの治療の流れを学ぼう ・診断から治療とガイドライン紹介 講師：がん研究会有明病院 清水 久範 ●基礎講演② 大腸がん薬物療法のトピック ・抗がん薬投与のレジメンの紹介 講師：東京都薬剤師会 薬薬連携委員会委員 黒田 雅子 ●基礎講演③ 大腸がん薬物療法で起こる有害事象を学ぼう（仮題） ・抗がん薬により起こる有害事象とその重症度評価の考え方 講師：東京大学医科学研究所附属病院 黒田 誠一郎	
11:05～11:15	< 休憩 (10 分) >	
11:15～12:15 (60 分)	【第二部】 ●仮想症例からエクセル版トレーシングレポートを用いて実践してみよう（2 症例～3 症例） 事前にお配りしたエクセルファイルを用いて仮想症例に基づきご自宅で記入してみましょ。現地ではこれからがんの TR を書いていきたい先生方が記入した内容を講師の方とディスカッションをして頂きます。皆さんもご自身が書いた内容と比べてみましょう。 がん研究会有明病院 清水 久範 東京都薬剤師会 常務理事 曾田 一恵 東京都薬剤師会 薬薬連携委員会委員 黒田 雅子 東京大学医科学研究所附属病院 黒田 誠一郎	
12:15～12:25	< 質疑応答 (10 分) >	
12:25～12:30 (5 分)	閉会挨拶	東京都薬剤師会 常務理事 松本 雄介

以上

< 問合せ先 > 東京都薬剤師会 薬事情報課
 TEL: 03-3292-0735(直通) (平日 9 時～17 時)
 FAX: 03-3295-2333
 E-メール: druginfo@toyaku.or.jp